

研究課題名

消化器内視鏡に関する疾患、治療手技データベース構築(多施設共同 前向き観察研究)

研究責任者の氏名

統括責任者 日本消化器内視鏡学会 **Japan Endoscopy Database(JED) Project** 委員会 委員長 田中聖人

当院の研究責任者 松波総合病院 副院長・消化器内科 田上 真

研究の概要

本研究(事業)は、日本全国の消化器内視鏡検査、治療情報を登録し、集計、分析することで医療の質向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指す研究です。このような内視鏡関連手技の全国規模の情報集積は初めてのころみであり、患者側だけでなく、医療を提供する側にも大きな利益をもたらすものだと考えています。

本研究で集められたデータを分析することで以下のことを明らかにすることを目的としています。

- 内視鏡関連手技を行っている施設診療科の特徴
- 医療水準の評価
- 適正な消化器内視鏡専門医の配置、ならびに消化器内視鏡技師、看護師などのコメディカルの適正な配置
- 早期癌登録に対する精確な情報収集
- 内視鏡検査、治療を受けた方の予後
- 内視鏡検査、治療の医療経済的な情報収集
- これから内視鏡関連手技を受ける方の死亡、、合併症の危険性、など

当院での研究対象者は、2015年1月～2024年12月までに当院消化器内科で内視鏡検査・治療を受けた方です。この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。本研究に登録された登録されたデータを利用して、上記に記載されていない解析等を行い、研究を実施する場合は、その都度日本消化器学会の倫理委員会で科学性、、倫理性、研究の意義、個人情報保護の観点から審査され可否が決定されます。

。

利用する情報の項目

●患者基本情報

検査日、年齢、性別、ASA Grade、抗血栓薬(使用状況ならびに中止、置換の有無)、喫煙歴ならびに喫煙の有無、飲酒歴及び飲酒状況、悪性腫瘍、家族歴、他臓器癌既往歴、ヘリコバクターピロリ感染状態

●内視鏡検査

予定性、外来・通院、検査目的、治療目的

●薬剤

鎮痙剤使用状況、鎮静・鎮痛・麻酔に関する事項

●挿入経路

●使用スコープ情報

●送気の種類

●特殊観察法

●観察範囲

●手技開始・終了時間

●手技中・手技後偶発症

●30日以内の死亡の有無

●実施医師名

●副実施医師名

●内視鏡看護師・技師名

●腹部手術歴

●生涯大腸内視鏡歴

●造影範囲

●挿管

●胆管・膵管径

●ERCP 難度

●胆管へのアプローチ方法

●萎縮度など

利用するものの範囲

田上 真

連絡先

研究全般に関する問い合わせ窓口(担当者、所属、連絡先、連絡方法)

日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database(JED) Project 委員会

委員長 田中 聖人(日本消化器内視鏡学会/京都第二赤十字病院)

連絡先:jed@jges.or.jp

プライバシーポリシーに関する問い合わせ窓口(担当者、所属、連絡先、連絡窓口)

日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database(JED) Project 委員会

委員長 田中 聖人(日本消化器内視鏡学会/京都第二赤十字病院)

連絡先:jed@jges.or.jp

松波総合病院 消化器内科 田上真

TEL:058-388-0111(代)

FAX:058-388-4711